

委員会研修報告

各常任委員会が先進地などを調査しました。

総務財政委員会

地域情報化の取り組みについて

昨年11月に、岐阜県郡上市へ行政視察を実施しました。
郡上市は、平成16年3月に7ヶ町村が合併し、人口規模は平成23年8月末で45,981人の自治体です。
郡上市の情報通信基盤の整備は、合併前の平成14年度から公共施設249箇所のネットワーク接続やケーブルテレビ局の開設など情報通信環境の充実が図られ、合併後も、情報化の活用による住民サービスの向上や住民参加・交流による地域の活性化と行政運営の効率化・高度化などを目指して取り組まれています。



説明を受ける委員

民生文教委員会

火葬場の更新について

昨年10月に、本委員会では、昭和56年の建設以降、30年を経過し、老朽化している火葬場建設に関する調査のため、宮城県登米市を視察しました。

登米市は、宮城県北東部に位置し、平成17年4月1日に9町が合併した、人口約8万7千人の自治体です。
登米市斎場は、平成

21年度に竣工しましたが、それまでに地元説明会や内部協議などに約2年半を費やしました。

建設に当たっては、周辺環境との調和に配慮するとともに、太陽光発電を導入し省エネ対策を図るほか、最新の集じん装置を導入し、排気対策に万全を期しています。
また、施設運営にあたっては、指定管理制度を採用し経費削減を実現しています。



登米市斎場

産業建設委員会

企業誘致の推進について

昨年7月に、北海道白老町へ行政視察を実施しました。

白老町は、「企業誘致に頑張る市町村20選」に選ばれるほど、企業誘致に力を入れて取り組んでいる自治体です。

主な取り組みは、町長自らが道内外を問わず出張の際には、積極的に企業の訪問を行い、また、企業、観光客の誘致など

を進めるために「白老町東京事務所」も設置しています。

開所後の実績は、平成21年、22年の2カ年で1400件を超える企業への訪問活動を精力的に行い、企業誘致が1社決定しています。

工業団地等の整備についても、用地を買収し、62ヘクタールにも及ぶ大規模な工業団地の造成を行い、企業の受け入れ態勢が整えられています。



説明を受ける委員